

# 第13回 雪氷の生態学 -気候変動による湿原生態系への影響-

2019年12月20日（金） 北海道大学・低温科学研究所 研究棟2階会議室

9:00 「開会のあいさつ」 福井 学（北海道大学低温科学研究所所長）

## 湿原の気候変動・温暖化影響

9:05 「釧路川流域における気候変動適応と人為的影響緩和を目指した地域創り～懐かしい未来への挑戦～」 亀山哲（国立環境研究所）・小野理・濱原和広・鈴木啓明（北海道環境科学研究センター）・佐久間東陽（茨城大学大学院）

9:40 「尾瀬ヶ原における地質構造と水文環境からみる池澗への洪水影響」  
野原精一（国立環境研究所）

10:15 「尾瀬ヶ原池澗への洪水影響―底質灰分量、岸辺動物、池澗拡大―」  
福原晴夫（河北潟湖沼研究所）・永坂正夫（金沢星稜大学）・木村直哉（弘前市）  
藤原英史・千賀有希子・高野典礼・野原精一

10:50 「尾瀬ヶ原池澗における腐植物質の光分解過程から放出される温室効果ガス」  
千賀有希子・清水崇広・成岡知佳・柴木叶（東邦大学）・野原精一

11:25 「尾瀬生態系における洪水影響および今後の温暖化影響・環境変動のモニタリングに向けて」 岩熊敏夫（北海道大学・函館高専）

12:00 昼休み

## 第4次尾瀬総合学術調査の報告

13:00 「合成開口レーダーの干渉解析による尾瀬ヶ原の地表面変動と 田代山湿原の地滑りの観測―第1報―」 久田泰広（会津大学）

13:35 「尾瀬ヶ原の池澗の成因～ドローン画像から抛水林の痕跡を可視化する～」  
藤原英史（ドキュメンタリーチャンネル）・小玉哲大（フォテク）・久田泰広・永坂正夫・福原晴夫・野原精一

14:10 「尾瀬沼深底部の底生動物群集：30年間で何が変わったか？」  
大高明史（弘前大学）・木村直哉

14:45 休憩

15:00 「尾瀬地域の水生昆虫相とその遺伝構造、系統地理学的位置づけについて」  
東城幸治（信州大・理学系、信州大・山岳研）・谷野宏樹（信州大院・総合医理工）

15:35 「尾瀬の動物プランクトン相」  
帆苅 信（新潟県立生涯学習推進センター）

16:10 「人工知能を用いた尾瀬ヶ原の湿地植生予測モデルの開発」  
藤村善安（日本工営株式会社）

16:45 「尾瀬ヶ原の揺るぎの田代（上田代）とは？」  
高野典礼（国立石川高専）・永坂正夫・福原晴夫・藤原英史・野原精一

17:20 総合討論

<問い合わせ> 研究集会代表：野原精一（国立環境研究所），世話人：福井 学

（北海道大学・低温科学研究所） [my-fukui@lowtem.hokudai.ac.jp](mailto:my-fukui@lowtem.hokudai.ac.jp)